

夢創造

令和元年6月15日（土）no.8 文責：上田

昨年度の租税教育推進校として取組に対して感謝状が贈呈されました。



新体制で学園部活動がスタート

13日（木）に部活動後援会総会・各部後援会を行いました。ご出席ありがとうございました。冒頭の校長挨拶で、運動部活動の実施によって運動機会の担保、体力の向上などが期待されることをお話ししました。

さて、学校では体力テストを毎年実施し、9月末頃に全国の集計が報道されます。もちろん体格がよくなり、運動習慣を身につけた子どもがいる一方で、運動機会がほとんどない、体育の時間くらいしか運動しないという報告もあります。

こんな話を聞かれたことはありませんか。「日頃から早歩き・一日10000歩・週2日は30分以上息がはずむ運動・・・」、これは大人の運動の目標としてよく聞く話です。では、子どもはどれくらい運動しているのでしょうか。私たちが子どもの頃と違い、最近の子どもたちには外遊び以外のたくさんの誘惑があります。ゲームはもちろん、メールなどもあります。外に出ない運動となると・・・？ ある調査では、小学生の運動量のめやすは一日約15000歩程だと換算されています。家の中をそんなに歩けるものではありません。ましてやゲームやメールをしながらということは不可能でしょう。

体が発育する小・中学生期の子どもたちには、将来にも続く運動への関心、体力の向上、そして運動を通じた人とのかかわりが必要です。心身ともに健康でなくては夢の実現は適いません。

今年度からスタートした『総合運動部』は、そんな学校教育活動として行われる部活動です。後期課程の野球部・バドミントン部も種目の違いはあっても目的は同じです。学園部活動の具体的な内容は後援会総会でも説明したとおりです。ご家庭のご協力をお願いします。



ソフトバレーボールの活動風景

6月 心のきずなを深める月間

授業参観、ありがとうございました

熊本県下では6月を「心のきずなを深める月間」と位置づけ、学校でのいじめの防止等の取組を行うとともに、いじめ問題に対する意識の向上に取り組んでいます。

本日15日（土）、学園では人権学習の公開授業を行いました。子どもたちの日常が「人権尊重の精神に立った学校づくり」によって豊かなものとなるよう学園では授業公開や職員研修に取り組んでいます。ご家庭でも子どもたちの自尊感情を高める言葉かけ、認め・ほめ・励まし・のばす言葉かけをお願いします。子どもの様子で気になることがあれば学校への連絡をお願いします。